

収入
証紙

麻薬

者免許申請書

※ 登録番号

麻薬業務所	所在地			
	名称			
麻薬施用者又は麻薬研究者 にあつては、従として診療 又は研究に従事する麻薬診 療施設又は麻薬研究施設	所在地			
	名称			
許可又は免許の番号		第 号	許可又は免 許の年月日	年 月 日
申請者（法人を含む）の欠格条項 にあつては、その業務を行 う	(1) 法第51条第1項の規定により免 許を取り消されたこと。			
	(2) 罰金以上の刑に処せられたこと。			
	(3) 医事又は薬事に関する法令又は これに基づく処分に違反したこと。			
	(4) 暴力団員による不当な行為の防 止等に関する法律第2条第6号 に規定する暴力団員又は同号に 規定する暴力団員であつたこと。			
	(5) (4)に規定する者に事業活動を 支配されていること。			
備 考		新規・継続 保管庫（有・無）		
<p>上記のとおり、免許を受けたいので申請します。</p> <p>年 月 日</p> <p>住 所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）</p> <p>氏 名（法人にあつては、名称）</p> <p>連絡先 TEL _____</p> <p>岐阜県知事 殿</p>				

(注意)

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 麻薬施用者又は麻薬管理者の免許申請の場合、許可又は免許の番号欄には、医師、歯科医師、獣医師又は薬剤師の免許の登録番号、許可又は免許の年月日欄には、免許登録年月日を記載すること（麻薬研究者も該当する場合は記入すること）。
- 3 麻薬小売業者又は麻薬卸売業者の免許申請の場合、許可又は免許の番号欄には、薬局開設許可番号又は医薬品販売業許可番号、許可又は免許の年月日欄には、許可開始年月日を記載すること。
- 4 申請者の欠格条項の(1)欄から(5)欄までは、当該事実がないときには「なし」と記載し、該当事実があるときは(1)欄にあつては、その理由及び年月日を、(2)欄にあつてはその罪、刑、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった場合はその年月日を、(3)欄にあつてはその違反の事実及び年月日を、(4)欄及び(5)欄にあつてはその事実があつた年月日を記載すること。
- 5 ※欄は記入しないこと。